



# 横浜市立荇田南中学校 学校だより

令和5年度 7月号  
令和5年7月20日発行

横浜市都筑区荇田南2-5-1  
TEL 045-942-0960

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/edaminami/>



40周年記念横断幕

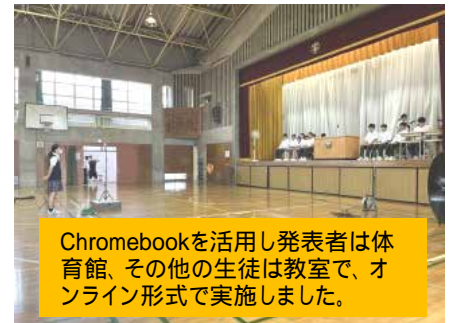
マスコットキャラクター  
「えだみngo」



## 「自由と規律」自律そして自立へ ~生徒総会から思うこと~ 校長 松浦 良彦

私が以前務めていた学校の生徒会のスローガンが「自由と規律」でした。自由ということは個人の権利や選択の自主性のもと自己の意思で行動するということですが、社会生活を営む上ですべての人が勝手にすべてのことを自由にするのは不可能です。そこに規律が求められ、秩序や公正を維持するための規範やルールが必要になります。

去る7月7日(金)、今年度の生徒総会が開かれました。今年の議題は年間活動計画、予算決算、そして重要議題が「ジャージのシャツのタックイン・タックアウト」(シャツ出し)を個人の判断とする」というものでした。決議をして、先生方に認めてもらうよう要望書を提出するという内容でした。生徒たちは多くの時間をかけこのことについて話し合いを重ね教職員も一緒に考えてきました。その結果、要望書通り基本的には自己判断ということが決まりました。これまでの話し合いの様子を見聞きする中、私は冒頭の「自由と規律」という言葉を思い出しました。ほとんどの生徒は、たとえ暑い日が続いても話し合いの結論が出るまでは、「シャツ



Chromebookを活用し発表者は体育館、その他の生徒は教室で、オンライン形式で実施しました。

を入れる」というこれまでのルールを守っていました。その上で自分たちの要望の長所や短所をしっかりと見つめ、生徒総会で生徒会としての総意をまとめて要望書を出すという、正しい手順を踏んで正しく要望を通したことは、まさに「自由と規律」の体現でした。生徒会としてここ数年の中でも指折りの実りある活動の成果だと思います。この話し合いの中で、生徒たちは勝手に自由に振る舞うのではなく、自分を律し、既存のルールは遵守しつつ手続きを踏んで自分たちの要望を通すことができました。この姿勢は義務教育の大きな目標の一つである、「社会人としての自立」に一步近づく成長でした。頑張った生徒会役員、評議員、生活委員、そして真摯に話し合いをした生徒たちに拍手を送りたいと思います。



さて、間もなく夏休みが始まります。3年生にとっては受験に向けて本格的に取り組む時期になりました。1・2年生は部活動をはじめ多くの場面で中学校の中心としての役割が増していきます。長い休業期間になりますが、生徒たちが「自由と規律」という言葉を頭のどこかに置きつつ、心身ともに健康に、そして思い出に残る充実した夏休みになるようご協力をお願いいたします。

### 閉庁日や緊急の連絡先のこと

夏休み中、本校は、8月10日~15日の期間、学校閉庁日となっております。緊急の場合については、横浜市教育委員会 北部学校教育事務所 944 5978へ、平日の8時30分から17時15分の間におかけください。